



2025 年 8 月 14 日

各 位

会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社
代表者名 代表取締役社長 児島 研介
(東証スタンダード コード: 9610)
問合せ先 執行役員グローバルコーポレート本部 本部長
渡壁 淳司
電話番号 03-6381-0234

2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正に 関するお知らせ

当社は 2025 年 6 月 19 日に公表しました 2026 年 3 月期通期の連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

2026 年 3 月期通期連結業績予想 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,720	△100	△100	△100	△12 49
今回修正予想 (B)	1,900	△65	△65	△65	△8 12
増減額 (B-A)	180	35	35	35	
増減率 (%)	10.5%	-	-	-	
(ご参考) 前年連結実績 2025 年 3 月期	1,688	△393	△385	△386	△55 29

・業績予想修正の理由

① 売上高:

国内事業: 当期第 4 四半期納品の大型カスタマイズ案件の受注が確定したこと、また短納期での新規案件 (DX 研修を含むデジタル案件) の受注確度が高まったこと。

米国事業: 当第 1 四半期の実績結果が順調であり、本日発表の「2026 年 3 月期第 1 四半期決算短信 (連結)」のとおり、昨年度同第 1 四半期比で 47% 増であることと、第 2 四半期

以降の営業パイプラインが増加していること。

- ② 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益：欧州子会社の米国子会社への業務移管、拠点・人員整理等で販管費の圧縮を実施しており、過年度の訂正決算費用により国内での販管費が当期第1四半期で増加したものの、米国事業での営業損益が昨年度同第1四半期比8,600万円の改善をしていること。

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上